



たんぽぽぐみ



進級児6名と新入園児4名でたんぽぽ組がスタートしました。進級児は、たんぽぽの部屋で安心できるように、今までちゅうりっぷで使って気に入っていた玩具や絵本を借りてきました。持ち上がりの保育者もいて、すぐに慣れて好きな遊びを見つけて遊んでいます。新入園児は、新しい環境に不安で『あっち行きたい』と外を指さしたりして泣いている子もいました。その泣き声に驚いてしまう進級児もいましたが、ティッシュペーパーを取ってきて涙を拭いてあげる、微笑ましい姿も見られました。生活は、同じ場所、同じ流れで過ごすことで子ども達が安心していけるようにしています。少しずつ慣れてきて進級児の遊ぶ姿を真似して遊びだすようになり、笑顔も見られるようになってきました。

☆室内遊び☆

室内では、気になる玩具を見つけて遊んでいる子どもたち。キャップで作ったぽっとな落としには、アンパンマンのシールが貼ってあり、「あった」と見つけて喜んでいます。好きな絵本を持ってきて「よんで」と保育者の膝に座って見えています。乗り物の絵本が人気で、一人が広げていると、近くにいた友だちも一緒になって見えています。中には「じぶんの」と抱え込んでいる子もいます。窓にセロファンを付けると、興味津々に剥がしています。貼れることが分かると、貼ったり剥がしたりして楽しんでいました。周りが赤色に変わるのを不思議そうに見たりする子もいました。



あんぱんまん



ピーポーだよ



ごはんどうぞ



わ～なんだろ



たかくつめるかな～

